



新しく住む人も古くから住む人もともにふるさとと呼べる「越谷」を目指して!

越谷市議会議員

大野やすし市政報告

〒343-0806 越谷市宮本町1-94-3 電話/FAX:048-940-0155

携帯:080-3300-8100 メールアドレス:y.ohno2335@themis.ocn.ne.jp HPあります、検索エンジンでy-ohno.jpと入力してください。FB、Twitterもよろしくお願いします▲



令和3年6月、副議長に選任



令和4年3月、初代予算決算常任委員長

市議会3月定例会でロシアのウクライナ侵攻への抗議を決議

2月24日、突如、ロシア連邦によるウクライナ侵攻が始まりました。第二次世界大戦以来の世界の危機です。ようやくオミクロン株による第6波がピークアウトして、埼玉県でも1月19日から指定されたまん延防止等重点措置の出口が見えてきたと思った矢先です。

ロシア連邦によるウクライナ侵攻については、越谷市議会も3月定例会の最終日、3月17日に「ロシア連邦によるウクライナへの侵略に断固として抗議する決議」を、全会一致で決議しました。今後、コロナだけでなくロシアに対する経済制裁も市民生活への影響が必至です。

3回目のワクチン接種については、越谷市では1月末から始めており、市内の3回目のワクチン接種率は36.82%(3月10日現在)です。5歳から11歳の低年齢児

についても、3月7日からワクチン接種が開始されました。

私は、昨年6月定例会で図らずも市議会副議長に選任され、一般質問は遠慮することになり、議会では裏方として運営に関与しています。しかし、私なりに、市政の課題をフォローしつつ、コロナ禍でもできる範囲で市民活動を継続してきました。そして、3月定例会では初めて設置された予算決算常任委員会で委員長として運営にあたりました。

令和4年も、市民生活は激動の世界情勢の影響を受けることになると思いますが、越谷市が最善の対応をとれるよう、私も市議会議員・副議長として努めて参ります。以下に昨年の市政の主な取組や今後の課題等をご報告します。引き続き市民の皆さんを感じ市政へのご意見・ご要望を遠慮なく私にお聞かせください。



1. 南越谷にぎわい創出事業 越谷サンシティ整備



▲越谷サンシティ



▲サンシティ小ホールにおける第3回大人のコンサート

南越谷地区は、東武スカイツリーラインとJR武蔵野線との交通結節点であり、私は越谷市の拠点というだけではなく、埼玉県東南部の中心核として整備していくべきと考えています。このため、平成29年(2017年)、30年(2018年)の代表質問でも訴えてきました。その後、令和元年度(2019年度)には南越谷駅・新越谷駅周辺地域にぎわい創出事業構想が策定され、令和2年度(2020年度)は越谷サンシティ整備基本計画が策定されました。

令和3年度(2021年度)は、新たな越谷サンシティ整備に係る「市民参加の取組み」と「オープン型(公募型)マーケットサウンディング」が実施されました。令和4年度は越谷サンシティ整備の実施方針を定め、事業者を選定するなど、今後の方向を決める重要な年になる予定です。引き続き注目していきます。

<参考>今後の予定

- 令和4年度(2022年度)実施方針等の策定、事業者の選定・契約
- 令和5年度(2023年度)実施設計
- 令和6年度(2024年度)～令和9年度既存施設解体及び新施設建設(4か年)



2. 東埼玉道路・浦和野田線など 道路ネットワークの整備



▲浦和野田線



▲東埼玉道路

越谷の東西を結ぶ幹線、都市計画道路浦和野田線については、いよいよ全線完成に向け事業が進捗しており、最後に残された神明町・北越谷地区などを含む元荒川工区については、これまでの説明会を踏まえ、2月14日に公聴会が行われ、令和4年度には事業化に向け都市計画変更のため手続が進む予定です。

人口減少に打ち勝つ 令和時代の越谷を築く3つの方向

- ① 共働き子育て家庭が子どもを安心して生み育てられる環境づくり
- ② ダブルケア、老々介護を支える高齢者も安心な医療介護福祉のしくみづくり
- ③ 埼玉県東南部100万人を見据えた未来への投資と基盤整備

3つの主張

- 誇りを持てるまち越谷を築く
- しづとい日本人の再生を目指す
- 簡素で効率的な行政体制づくり



経験から取り組む5施策

- ① 子ども・教育施策の推進
- ② まちづくり・経済産業施策の展開
- ③ 高齢者・危機管理施策の強化
- ④ 観光を通じた伝統・文化の活性化
- ⑤ 行財政改革の徹底

経歴

- S38 宮本町生まれ、越ヶ谷小、中央中、越ヶ谷高、明治大学政経学部卒
- S62～H23 東京都職員(建設、行革、防災等)、元越ヶ谷高校同窓会副会長
- H23.H27.H31 越谷市議当選3回
- H30.6～R1.5 越谷市監査委員
- R1.6～ 民生常任委員会委員長
- R2.9 決算特別委員会委員長
- R3.6 副議長
- R4.3 予算決算常任委員会委員長

裏面へ
続く!

コロナ禍でも頑張る地元の事業者の皆さんを応援し続けます!!



3. 令和4年度、(仮称)中小企業等支援計画策定予定

平成22年3月に策定した「越谷市産業振興ビジョン」以降、産業振興に関する分野別の計画がないため、令和元年12月定例会の一般質問で産業振興に関する条例と計画の策定を求めたところですが、令和3年度における中小企業実態調査を踏まえ、市は本年（令和4年中に）中小企業支援計画を策定する予定です。商工会議所などと連携し、事業者の皆さんの意見を反映する絶好のチャンスです。積極的に生かしてください。



▲第1回越谷創作だるまコンテスト開催

4. 越谷市地域スポーツセンター整備事業計画の変更について

大沢地区の市立第1、第2体育館跡地に建設予定の（仮称）越谷市地域スポーツセンターについては、令和2年3月に整備基本計画を策定し、昨年3月に約20億円の予算でPPP手法（定期借地・賃貸借方式）で建設することを決定し、その後事業者が決定して、事業内容を調整していました。その中で当初予定していたコンビニは設置せず、地域体育館と防災備蓄倉庫の整備することに計画



解体される大沢の第一体育館▶

5. 越谷市「道の駅」整備事業に係る導入機能等の検討について

越谷いちごタウンの北東側4.22haに整備が検討されている（仮称）越谷市「道の駅」については、令和3年12月から令和4年1月に、具体的な導入機能を検討するため、市民3000人を対象にアンケートが実施されました。「道の駅」の基本機能は休憩機能、情報発信機能、地域連携機能、災害時の防災機能です。アンケートでは、農産物直売施設、レストラン、物産販売施設のほか、カフェ、公園広場、温泉足湯

施設、バーベキュー施設などへ、希望が集まりました。東埼玉道路や越谷いちごタウンなどの整備と連携して、災害時の広域防災拠点とともに越谷の独自性を発揮することが期待されます。今後の事業化に注目です。



6. 越谷アルファーズB1ライセンス取得について

プロバスケットボールB2リーグで活躍する越谷アルファーズのB1ライセンス取得決定が、3月8日、Bリーグから通知されました。①今シーズン東地区で3位以内または全地区で8位以内に入りプレーオフに進出すること②プレーオフで優勝または準優勝することの2条件を満たせば来シーズン（2022-23シーズン）からB1所属のクラブとなります。2月28日現在、アルファーズは東地区4位、全地区で8位です。がんばれアルファーズ！



7. 北越谷駅周辺の「路上喫煙禁止区域の指定」及び「喫煙トレーラーの設置」

南越谷駅周辺に続き市内2か所目の路上喫煙禁止区域が本年6月より北越谷駅周辺に指定されます。それに先立ち3月よりさくら広場に喫煙トレーラーを設置して、喫煙者と非喫煙者の分離共生を図ることになりました。南越谷駅周辺の禁煙と喫煙の分離にはだいぶ苦情が続き私も令和2年12月定例会で対策を質問したところだったので、北越谷駅周辺での喫煙トレーラーの設置による対策がうまく機能するか注目していきます。



8. まちまるごとハザードマップ

まちまるごとハザードマップとは、住民等の水害に対する危機意識の醸成のため、洪水ハザードマップの情報をまちなかに掲示するもので、越谷市では洪水ハザードマップが更新された本年度から設置することになりました。今年度は洪水ハザード看板が140カ所、避難誘導看板を132カ所設置。令和4年度は洪水ハザード看板を90カ所、避難所誘導看板を228カ所設置し、市内500m四方に1カ所の設置の予定です。お近くの電信柱などに注目ください。



▲せんげん台駅東口電信柱

9. 増え続ける職員定数、定数条例改正（令和4年4月より34名増）

令和2年12月定例会では84名定数を増員する定数条例を高橋市長が提案し反対多数で否決されました。その後、令和2年1月臨時会で43名に絞り定数増を求めて可決されました（私は棄権）。福田市長最初の市議会、令和3年12月定例会では、34名増員の定数条例改正案が上程されました。私は否決しましたが、残念ながら、賛成多数で可決されました。市長は変わっても職員定数増を続ける体质は継承されています。

